AirStation を設定します

AirStationに付属のユーティリティを使って、AirStationのIPアドレスや、インターネットに接続するためのプロバイダの情報を設定します。

AirStation の基本設定

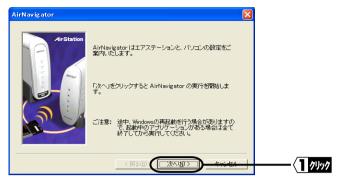
AirStationに付属のCD-ROMに収録されているユーティリティ[AirNavigator]を使って、AirStationの基本情報を設定します。次の手順に従ってください。

- □ メモ AirNavigatorは、パソコンのネットワークや AirStationのIPアドレスなどの、基本設定を行うユーティリティです。
- f 1 AirStation付属の[AirNavigator CD]を CD-ROMドライブにセットします。
 - ・お手元のCD-ROMの中で一番新しいバージョンのAirNavigatorCDをご使用ください。
 ・無線LANカード/アダプタに付属のCD-ROMのバージョンがAirStation付属のAirNavigatorCDのバージョンより新しい場合には、無線LANカード/アダプタ付属のマニュアルを参照して、新しいバージョンのCDからAirNavigatorを起動してください。
- 2 以下の画面が表示されますので、「インターネットに接続する」を起動します。



「水王 手順2の画面が表示されないときは、デスクトップの[マイコンピュータ]にある、CD-ROMドライブ のアイコンをダブルクリックします。

3 以下の画面が表示されますので、次へ進みます。



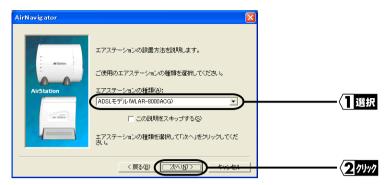
4 表示内容を確認して、次へ進みます。



5 パソコンに装着されているLANボード/カードから、使用するものを選択します。



6 「ADSLモデム(WLAR-8000ACG)」を選択します。



7 設定するAirStationが持つMACアドレスの、下6桁を入力します。

MACアドレスは、AirStationの背面のシールに記載されている、「000740」で始まる12桁の値です。

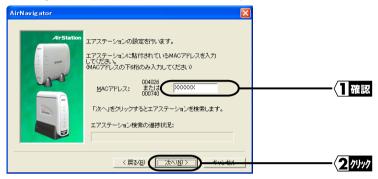


8 画面を見ながらケーブルの接続を確認して、手順9の画面が表示されるまで[次へ]をクリックします。

9 AirStationの検索を開始します。

手順7で入力した、AirStationのMACアドレスが表示されます。アドレスを確認して、次へ進みます。

MACアドレスが入力されていないときは、AirStationの背面のシールに記載されている「000740」で始まる値の下6桁を入力してください。



$oldsymbol{10}$ ADSL接続業者を選択します。

「その他」を選択した場合は手順11へ、「その他」以外を入力した場合は手順14へ進みます。



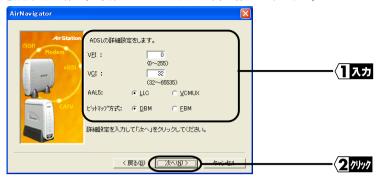
$oldsymbol{11}$ (手順10で「その他」を選択した場合) $oldsymbol{ADSL}$ 伝送方式を設定します。

設定する内容は、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。

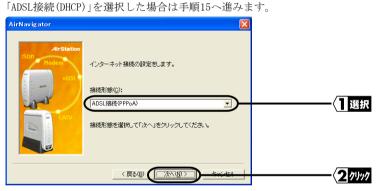


12 (手順10で「その他」を選択した場合) ADSLの詳細設定をします。

設定する内容は、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。

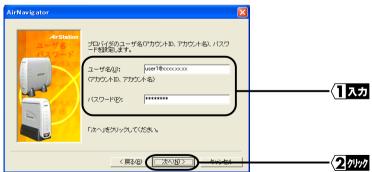


 $oxed{13}$ (手順10で「その他」を選択した場合)インターネットの接続状態を選択します。



14 ユーザー名とパスワードを設定します。

付属の「らくらく!セットアップシート」の「セットアップに必要なもの」に記入した内容を入力します。大文字・小文字を区別して、正しく入力してください。



15 DNSを設定します。

DNSとは、AirStationとパソコンでネットワークに接続するときに使うIPアドレスを覚えやすい名前(ドメイン名) に置き換えて利用するシステムです。

通常は、DNSを自動的に取得します。

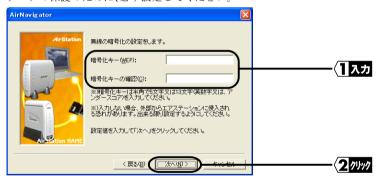
DNSを自動的に取得しない場合は、プライマリDNSとセカンダリDNSに設定するIPアドレスを入力してください。



16 暗号(WEP)を設定します。

WEPとは、セキュリティのために、AirStationのネットワーク上でやり取りするデータを暗号化するものです。

データの保護のために、必ず設定してください。



お使いの無線LANカード/アダプタによって、暗号キーに入力する文字数に制限がありますので、ご注意ください。

なお、AirNavigatorでは設定に使用するLANボード /カードに関係なく、設定する対象の AirStationによっ て入力できる暗号キーの文字数が決まりますので、5文字の暗号キーしか 設定できない無線LANカード/アダプタを使用して設定しても13文字を入力することができます。

ただし、13文字の暗号キーを設定してしまうと、設定に使用したその無線LANカード/アダプタではAirStationに接続できなくなります。

下表をご覧ください。

| お使いの無線カード/アダプタ | 暗号キーの文字数 |
|----------------|---------------|
| WLI-PCM-L11 | 5 文字のみ |
| WLI-PCM-L11G | 5 文字または 13 文字 |
| WLI-PCM-L11GP | 5 文字または 13 文字 |
| WLI-PCM-S11 | 5 文字のみ |
| WLI-USB-L11 | 5 文字のみ |
| WLI-USB-L11G | 5文字または13文字 |
| WLI-USB-S11 | 5文字のみ |
| WLI-CF-S11G | 5文字または13文字 |
| | |

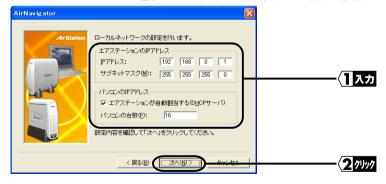
ここで設定した暗号キー(WEP)は、2台目以降のパソコンを設定する際に必要です。忘れることのないように、必ずメモを取っておいてください。

17 AirStationの、ローカルネットワークのIPアドレスを設定します。

ここで設定するのは、AirStationとパソコンでネット ワークを構築するときに使うアドレスです。

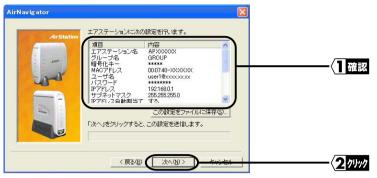
通常は、表示されているIPアドレス[192.168.0.1] とサブネットマスク[255.255.255.0]の ままでお使いいただけます。

他の機器とこのアドレスが重複する場合や、その他必要がある場合は、変更してください。



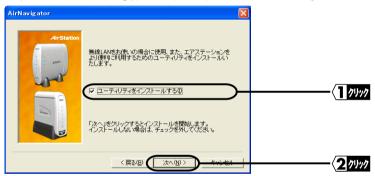
18 設定内容を確認します。

設定内容をテキストファイルに保存するときは、[この設定をファイルに保存]をクリックして、ファイルを保存してください。

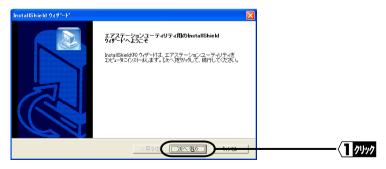


19 ユーティリティのインストールを選択します。

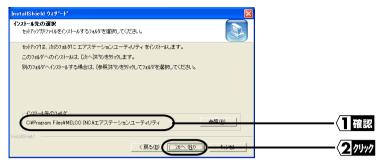
AirStationの設定や管理に必要なユーティリティをインストールしますので、[ユーティリティをインストールする]欄には必ずチェックを付けてください。



20 ユーティリティのインストールを開始します。



21 インストール先を確認します。



22 [クライアントマネージャ]のみを選択します。

クライアントマネージャ:

AirStationに接続したり、ネットワーク上のAirStationの接続を確認するときに使います。



23 [クライアントマネージャ]のみが表示されていることを確認します。



24 クライアントマネージャのスタートアップへの登録を選択します。

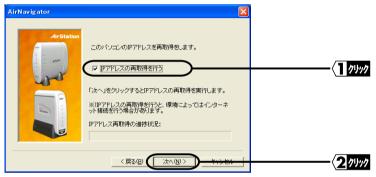


25 ユーティリティのインストールを終了します。



26 パソコンのIPアドレス取得方法を選択します。

「次へ」をクリックすると、AirStationが、自動的にパソコンのIPアドレスを割り当てます。



27 設定を終了します。



以上で、AirStationの設定は終了です。 それではいよいよインターネットを使ってみましょう。 「インターネットに接続します」20ページ